

箱根ナイトミュージアム

2019年11月30日(土)～2020年1月5日(日)

- ライトアップ時間 16:45～18:00
- ライトアップ場所 円形広場、本館エリア屋外展示場、緑陰広場
- アーティスト・トーク 2019年11月30日(土)、2020年1月4日(土) 17:00～17:45

クリスマスへのカウントダウンが始まる季節から新しい年にかけて、屋外展示場と野外彫刻を活かした光のアーティスト高橋匡太によるライトアップイベントを、今年も開催します。
3年目となる今回は、緑陰広場までライトアップされるエリアを拡大！光に包まれたステンドグラスの塔《幸せをよぶシンフォニー彫刻》に登って、光の演出を見渡すこともできます。
高橋匡太が考案した無線で色をコントロールするLED提灯を持って彫刻庭園を巡れば、出会う彫刻や風景のライトアップの色に呼応して提灯の光が変化していきます。一人ひとりが参加することによって生まれる夜景をぜひ体感してください。



高橋匡太《Glow with Night Garden Project in Hakone》/ジュリアーノ・ヴァンジ《偉大なる物語》 Photo:Mito Murakami

	本館ギャラリー	緑陰ギャラリー	マルチホール	アートホール	ピカソ館
2019年 4月					
5月	ピカソ・コレクション展	20世紀の彫刻コレクション			ピカソ館 リニューアル中
6月					
7月			彫刻の森研究所	よりみち美術館 ～みんなで挑戦、 ちょうこくクイズ～	
8月					
9月	ちょうこくの森 アートライヴ2019				
10月					
11月					
12月	コレクション展				ピカソの挑戦 ～かたちの変貌～
2020年 1月					
2月					
3月					

※2019年4月時点の予定です。変更になる場合がございます。

SHOP

テラダモケイ 1/100の物語

プレカットされたパーツを切り離すだけで組み立てることができる、建築模型用添景セットシリーズ「テラダモケイ」。今春、当館人気作品の後藤良二《交叉する空間構造》がシリーズにスペシャルエディションとして登場しました。1/100に縮尺された自分だけの小さな世界を創作してみませんか。

1/100建築模型用添景セット スペシャルエディション
彫刻の森美術館編01 1,500円(税別)



photo:Kenji MASUNAGA

彫刻の森美術館 THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM

〒250-0493
神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121
TEL.0460-82-1161
www.hakone-oam.or.jp

表紙:ガブリエル・ロアル《幸せをよぶシンフォニー彫刻》

【開館時間】
9:00～17:00 年中無休 ※入館は閉館の30分前まで
【入館料】
大人1,600円 高校・大学生1,200円 小・中学生 800円
※団体割引、障害者割引あり
※学生の方は証明書をご提示ください
※毎週土曜日はファミリー優待日(保護者1名につき小・中学生5名まで無料)
【アクセス】
箱根登山鉄道彫刻の森駅下車 徒歩2分



彫刻の森美術館 News 2019.4-2020.3

展覧会・イベントスケジュール



開館50周年。
新たな思い出は、
またこの森から。

開館50周年。 新たな思い出は、またこの森から。



日本を代表する観光地と言える箱根に新しい彫刻芸術の灯がともったのは、1969年8月1日でした。箱根の自然と近・現代の彫刻とが調和し、ほかにはないユニークで潤いのある空間をつくり出す一方、誰もが気軽に芸術鑑賞の機会がもてる場所…。それまでの常識を破った彫刻の森美術館は、内外から大きな話題を集めました。1984年にはスペインが生んだ巨匠パブロ・ピカソの作品を所蔵し、日本で初めてとなるピカソ館を開館しました。以来、次代を担う子供たちが美術に親しむ様々なプログラムを実施するほか、コンテンポラリーアートの紹介にも努めています。

そして2019年8月、当館は開館50周年を迎えます。これを記念してピカソ館の全面的なリニューアルを行っています。新しくなった展示室では、ピカソ・コレクションの数々をより魅力的にご堪能いただけます。これからもアートを通じて、常に驚きや楽しみを多くの人々に提供していきたいと考えています。



開館当時の彫刻の森美術館

2019年7月27日(土) ピカソ館リニューアルオープン

ピカソ館は、20世紀を代表するスペインの芸術家パブロ・ピカソの作品を専門に紹介するために、1984年に開館しました。以来、陶芸を中心とした319点のピカソ・コレクションを順次公開しています。リニューアル後のピカソ館では、テーマ展示「ピカソの挑戦～かたちの変貌～」を開催。絵画、陶芸、彫刻など様々な素材や手法で“形”に挑んだ創作活動を、ピカソが残した言葉と合わせて紹介します。新しくなった展示室で、ピカソ・コレクションの数々をお楽しみください。



※リニューアル後のイメージ

リニューアル期間中、ピカソ・コレクションとピカソの日常を撮影したデイヴィッド・ダグラス・ダンカンの写真は、本館ギャラリーでご覧いただけます。

「ピカソ・コレクション」展 会期：2019年2月1日(金)～7月26日(金) 会場：本館ギャラリー

本館ギャラリー ほか

ちょうこくの森 アートライヴ2019

2019年7月27日(土)～9月23日(月・祝)

開館50周年を記念して、来館者参加型イベント「ちょうこくの森 アートライヴ2019」を開催します。作家による展示にトーク、ワークショップなどの体験型プログラムが満載！ほかにも野外美術館の魅力を紹介するガイドツアー、パントマイムやジャグリングのサーカス・パフォーマンス、野外コンサートで彫刻の森の夏を彩ります。



マルチホール

大好評の常設企画「彫刻の森研究所」に新コンテンツ 《「自分彫刻」を展示してみよう!》



当研究所は、彫刻作品をより深く理解し、より楽しく鑑賞することを目的に活動しています。彫刻の「そざい」「かたち」「くうかん」を多様な方法で分析し、日々研究を重ねています。みなさんも是非研究に参加し、彫刻に対する理解を楽しく深めていただければと思います。そして研究の後は、野外彫刻をじっくり鑑賞してみてください。彫刻との新たな出会いがあるかもしれませんよ。



《「自分彫刻」を展示してみよう!》

アートホール

よりみち美術館 ～みんなで挑戦、ちょうこくクイズ～

彫刻の森美術館は、1969年に日本で初めての野外美術館として開館しました。庭園を散策しながら、自然と彫刻の調和を楽しむことが特徴です。作品には作者の思いや考え、経験が込められています。作家の表現として誕生した彫刻は、ひとつの言語、一種の伝達手段といえるでしょう。

今回の展示では、コレクションの中から、石や木、金属といった伝統的な素材で作られた彫刻を紹介します。そして、作品の内容をクイズとイラストで表しています。答えを見つけて作者の意図に近づきながら、彫刻の世界にお立ち寄りください。

